

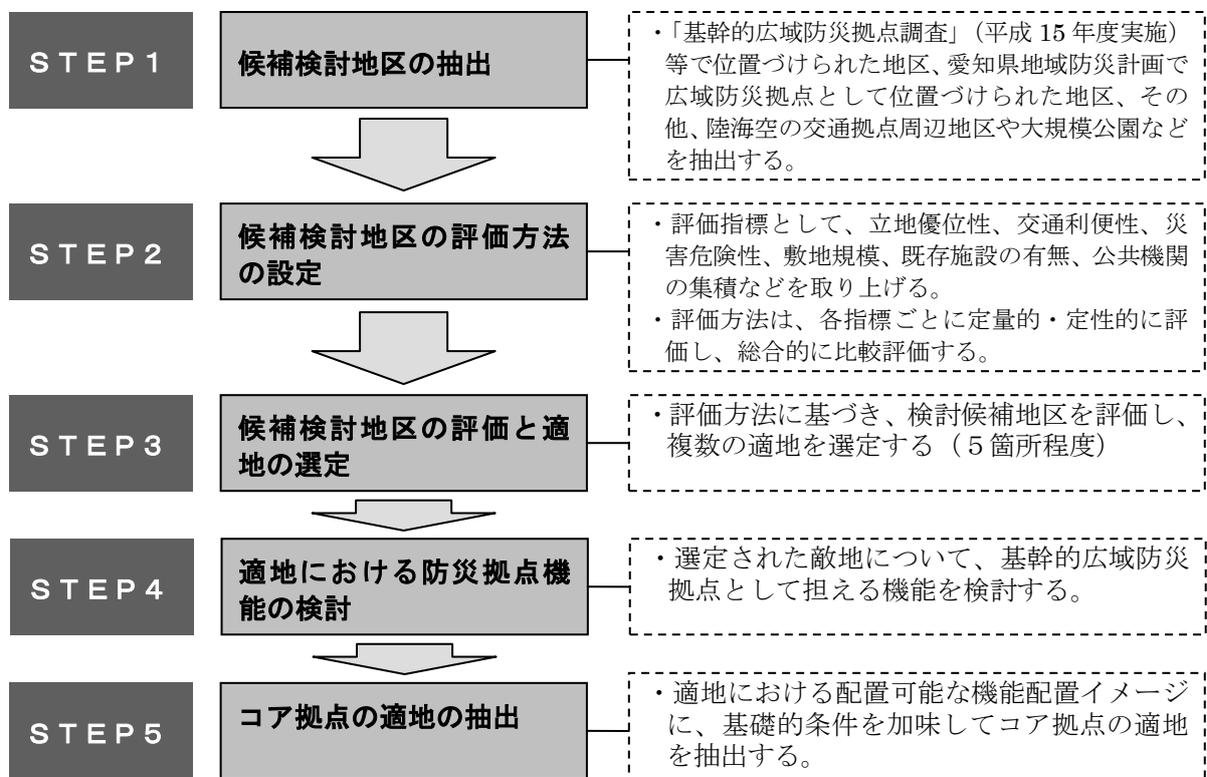
6. 基幹的広域防災拠点の適地の検討

(1) 基幹的広域防災拠点の適地選定の方法

基幹的広域防災拠点の適地選定は、次に示すフローに従い、5つのステップで検討を行います。

ステップ1では、愛知県地域防災計画による広域防災拠点としての位置づけなどを踏まえ候補となる検討地区を抽出します。ステップ2では、抽出された候補検討地区を評価するための方法として、評価指標や評価基準を設定します。ステップ3では、候補検討地区から基幹的広域防災拠点の適地を選定します。ステップ4では、適地における防災拠点機能の配置を検討します。ステップ5では、基礎的条件も踏まえてコア拠点の適地を検討します。

■基幹的広域防災拠点適地選定フロー



(2) 候補検討地区の抽出と評価方法

① 候補検討地区の抽出

基幹的広域防災拠点の候補検討地区は、「基幹的広域防災拠点整備調査(平成15年度)」で基幹的広域防災拠点として位置づけられた県営名古屋空港、「名古屋圏広域防災ネットワーク整備基本構想(平成16年度)」で中核的広域防災拠点として位置づけられたゾーン、及び愛知県地域防災計画において広域防災活動拠点(中核、航空、臨海含む)として位置づけられた施設、陸海空の交通拠点周辺(中部国際空港周辺、刈谷ハイウェイオアシス周辺)、防災関連施設(愛知県消防学校)、その他の概ね50ha以上の大規模公園(牧野ヶ池緑地、森林公園、あいち健康の森公園、新

城総合公園)を抽出します。

抽出された候補検討地区は、次のとおりです。

■基幹的広域防災拠点整備調査」で位置づけられた基幹的広域防災拠点

県営名古屋空港

■名古屋圏広域防災ネットワーク整備基本構想で中核的広域防災拠点として位置づけられたゾーン

【Fゾーン】名古屋空港に近接し、かつ、東名高速道路と国道19号の結節点(春日井IC)の周辺地域
【Hゾーン】名古屋港の周辺地域

■愛知県地域防災計画で広域防災拠点として位置づけられた施設

広域防災活動拠点 (平成22年4月1日現在) 注1 へリ可能、注2 防火水槽・耐震性貯水槽、注3 避難所指定

市町村	施設名	面積 ha	付帯施設	備考	注 1	注 2	注 3	管理者
名古屋市	庄内緑地	47.4	グリーンプラザ	競技場、多目的広場、駐車場	へ		避	市
	名城公園	76.2	フラワープラザ	公園野球場、駐車場	へ	貯	避	市
	志段味スポーツランド	12.0	市消防学校	スポーツランド	へ		避	市
	平和公園	101.1	公園会館	駐車場	へ		避	市
	戸田川緑地	23.6		芝生広場、駐車場 1,127 台	へ	貯	避	市
	稲永公園・稲永東公園	42.6	スポーツセンター	野球場、サブグラウンド	へ		避	市
	名古屋国際会議場・白鳥公園一帯	26.2	国際会議場	駐車場	へ	貯	避	市・県
	小幡緑地	76.2		野球場、駐車場 652 台	へ		避	県
	大高緑地	99.9	管理棟	野球場、駐車場 1,263 台	へ		避	県
一宮市	県一宮総合運動場	11.8	管理棟	球技場、駐車場 450 台	へ		避	県
弥富市	海南こどもの国	11.1		駐車場 1,100 台	へ			県
豊明市	中京競馬場	74.0	観戦スタンド	馬場、きゅう舎、駐車場 5,066 台	へ		避	日本中央競馬会中京競馬場
岡崎市	岡崎中央総合公園	102.2	総合体育館	多目的広場 2.6ha 駐車場 3,000 台	へ	防	避	市
豊川市	東三河ふるさと公園	124.3		駐車場 441 台	へ			県
豊橋市	豊橋総合スポーツ公園	24.4	総合体育館	駐車場 1,087 台	へ			市

中核広域防災活動拠点 (平成22年4月1日現在) 注1 へリ可能、注2 防火水槽・耐震性貯水槽、注3 避難所指定

市町村	施設名	面積 ha	付帯施設	備考	注 1	注 2	注 3	管理者
長久手町	愛・地球博記念公園	114.8	地球市民交流センター	野球場、多目的広場、温水プール・アイススケート場、大芝生広場、駐車場 1,862 台	へ			県

航空広域防災活動拠点 (平成22年4月1日現在) 注1 ヘリ可能、注2 防火水槽・耐震性貯水槽、注3 避難所指定

市町村	施設名	面積 ha	付帯施設	備考	注1	注2	注3	管理者
豊山町	県営名古屋空港周辺	170.7		滑走路、ヘリパット (航空機を使用した輸送のみに限定)	〇			県航空対策課

臨海広域防災活動拠点 (平成22年4月1日現在) 注1 ヘリ可能、注2 防火水槽・耐震性貯水槽、注3 避難所指定

市町村	施設名	面積 ha	付帯施設	備考	注1	注2	注3	管理者
名古屋市	名古屋港潮凧埠頭28・29号岸壁	5	A~F 荷捌き地	耐震強化岸壁 (-7.5m) 1バース 130m 耐震強化岸壁 (-10m) 1バース 185m	〇			名港管理組合
名古屋市	名古屋港大江埠頭38号岸壁	1	A・B 荷捌き地	耐震強化岸壁 (-10m) 1バース 185m	〇			
碧南市	衣浦港中央埠頭東4号岸壁	2	7号荷捌き地	耐震強化岸壁 (-12m) 1バース 240m	〇			県衣浦港務所
碧南市	衣浦港中央埠頭西3号岸壁	2	10号荷捌き地	耐震強化岸壁 (-10m) 1バース 185m	〇			
蒲郡市	三河港蒲郡埠頭9号岸壁	4	6号荷捌き地	耐震強化岸壁 (-10m) 1バース 185m	〇			県三河港務所
豊橋市	三河港船渡埠頭3号岸壁	4	4号・5号荷捌き地	耐震強化岸壁 (-4.5m) 6バース 360m	〇			
田原市	三河港田原埠頭2号岸壁	1	3号荷捌き地	耐震強化岸壁 (-5.5m) 1バース 100m	〇			

出典：愛知県地域防災計画

■その他の交通拠点周辺

市町村	地区名	面積 ha	主な施設	管理者	備考
常滑市	中部国際空港周辺	16.2	空港島	愛知県企業庁	面積は分譲中の面積
		17.5	空港対岸部		
刈谷市	刈谷ハイウェイオアシス	13	刈谷パーキングエリア	刈谷ハイウェイオアシス株式会社	
		10 (開設)	岩ヶ池公園	刈谷市	

■防災関連施設

市町村	地区名	面積 ha	主な施設	管轄	備考
尾張旭市	愛知県消防学校	7.4	防災教育センター、宿泊棟	愛知県消防保安課	

■その他の大規模公園

市町村	地区名	面積 ha	主な施設	管轄	備考
名古屋市	牧野ヶ池緑地	147.0	—	愛知県公園緑地課	地域防災活動拠点
尾張旭市	森林公園	466.5	—	愛知県公園緑地課	地域防災活動拠点
大府市・東浦町	あいち健康の森公園	48.2	あいち健康プラザ、体育館	愛知県公園緑地課	地域防災活動拠点
新城市	新城総合公園	64.3	野球場、陸上競技場	愛知県公園緑地課	地域防災活動拠点

② 検討候補地区の評価方法

抽出された候補検討地区の中から、基幹的広域防災拠点の適地を選定するため、次に示す方法で評価を行います。

■適地選定のための候補検討地区の評価方法

評価の視点	評価の考え方	評価項目	評価ランク
①立地優位性	立地の優位性として、既定計画による広域防災拠点等の位置づけの有無、及び人口や都市機能が最も集積し、地震災害による被害が甚大と予想される名古屋市中心部からの距離で評価する。	1) 既定計画による広域防災拠点の位置づけ	A：名古屋圏広域防災ネットワーク整備基本構想での中核的広域防災拠点 B：県地域防災計画での広域防災活動拠点 C：なし
		2) 名古屋市中心部からの距離	A：10 km圏内 B：20 km圏内 C：20 km圏外
②交通便利性	交通の利便性として、高速道路 I C、空港（名古屋空港、中部国際空港）、港湾（名古屋港、衣浦港、三河港）までの距離で評価する。	1) 高速道路 I C までの距離	A：1 km以内 B：3 km以内 C：3 km以外
		2) 空港までの距離	A：5 km以内 B：10 km以内 C：10 km以外
		3) 港湾までの距離	A：5 km以内 B：10 km以内 C：10 km以外
③災害危険性	災害の危険性として、東海・東南海地震による被害想定から、最大震度、津波波高、液状化の危険度で評価する。	1) 最大震度	A：5 強以下 B：6 弱以上 C：6 強以上
		2) 津波波高	A：なし B：2 m未満 C：2 m以上
		3) 液状化危険度	A：なし、低い B：高い C：極めて高い
④防災拠点機能性	防災拠点の機能性として、施設の規模、既存施設の有無（ヘリポート、備蓄庫、耐震岸壁など）、周辺における公共機関の集積度から評価する。	1) 施設規模	A：40ha 以上 B：20ha 以上 C：20ha 未満
		2) 既存防災施設等の有無	A：多くあり B：あり C：なし
		3) 公共機関の集積	A：多くあり B：あり C：なし

(3) 候補検討地区の評価と適地の選定

各評価項目について、A=2点、B=1点、C=0点とし、合計値を総合得点として、得点の高い候補検討地区の中から適地を選定します。

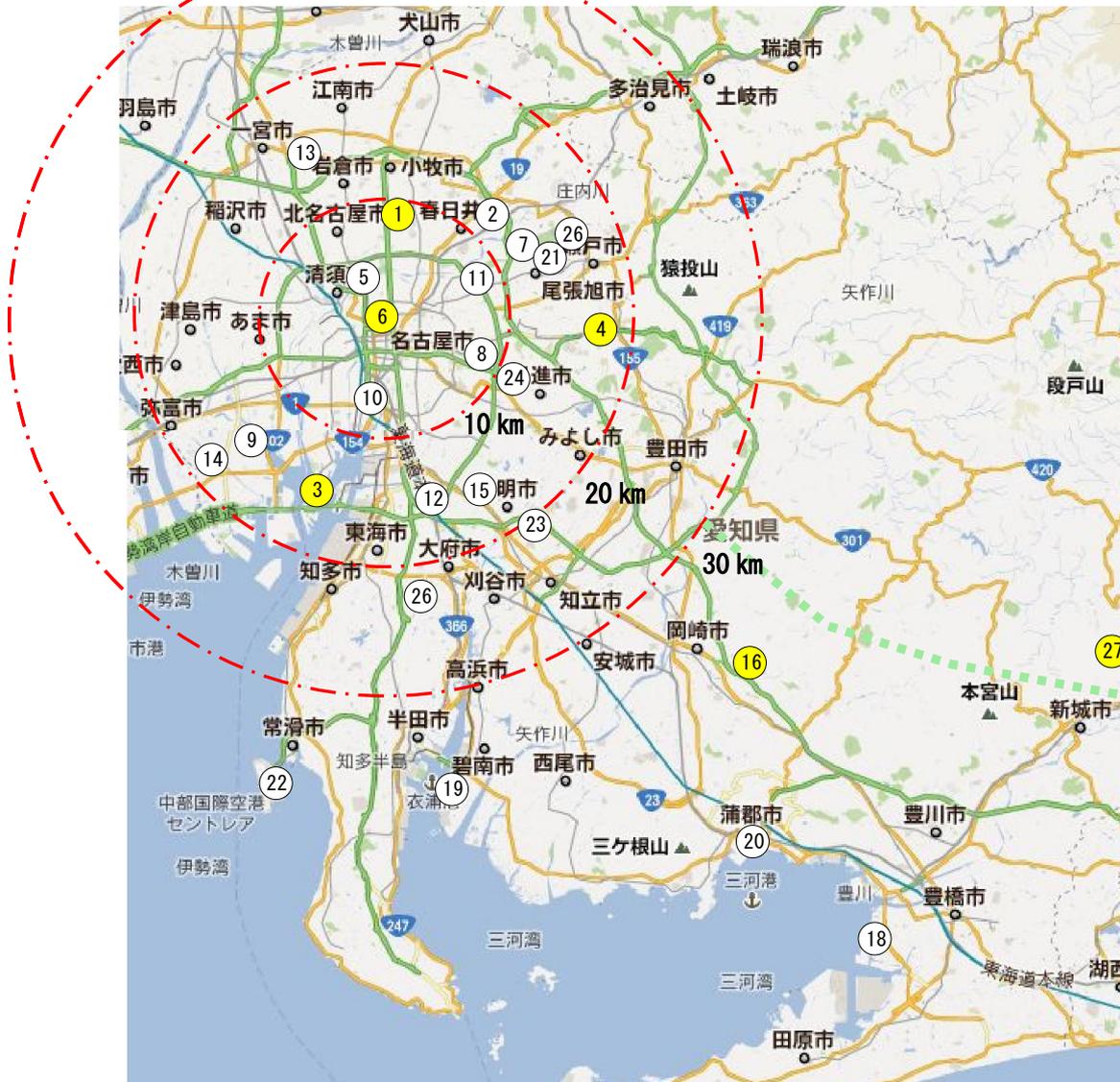
類似した立地特性を有する地区が重複しないようにみていくと、航空交通の拠点では「県営名古屋空港周辺」、海上交通の拠点では「名古屋港」、陸上交通の拠点では名古屋市中心部の「名城公園周辺」が選定できます。

また、各地域の拠点としては、尾張地域は「愛・地球博記念公園」が適当であり、三河地域では「岡崎中央総合公園」と「新城総合公園」が地域性などの点から適地として選定できます。

■候補検討地区の評価結果

番号	地区名	①立地優位性		②交通利便性			③災害危険性			④防災拠点機能性			総合			
		1)既定計画等での位置づけ※	2)名古屋市中心部からの距離(km)	1)高速道路ICまでの距離	2)空港までの距離	3)港湾までの距離	1)最大震度	2)津波波高	3)液状化危険度	1)敷地規模(ha)	2)既存防災施設の有無	3)公共機関の集積	Aの数	Bの数	Cの数	総合得点
1	県営名古屋空港周辺	A	A	B	A	C	A	A	B	A	B	B	6	4	1	16
2	春日井IC周辺(落合公園含む)	A	B	A	C	C	A	A	A	B	B	B	5	4	2	14
3	名古屋港(潮風・稲永埠頭、稲永公園周辺)	A	B	B	C	A	B	C	C	A	A	A	5	3	3	13
4	愛・地球博記念公園	A	B	B	C	C	A	A	A	A	A	C	6	2	3	14
5	庄内緑地	B	A	B	B	C	B	A	B	A	B	C	3	6	2	12
6	名城公園	B	A	A	B	C	B	A	A	A	A	A	7	3	1	17
7	志段味スポーツランド	B	B	C	C	C	A	A	A	C	B	C	3	3	5	9
8	平和公園	B	A	C	C	C	A	A	A	A	B	B	5	3	3	13
9	戸田川緑地	B	B	C	C	C	B	A	C	B	A	C	2	4	5	8
10	名古屋国際会議場・白鳥公園一帯	B	A	B	C	B	B	A	B	B	A	B	3	7	1	13
11	小幡緑地	B	B	B	B	C	A	A	A	A	B	B	4	6	1	14
12	大高緑地	B	B	B	C	C	B	A	A	A	B	C	3	5	3	11
13	県一宮総合運動場	B	B	B	C	C	B	A	A	C	B	C	2	5	4	9
14	海南こどもの国	B	B	C	C	C	B	A	C	C	B	C	1	4	6	6
15	中京競馬場	B	B	C	C	C	B	A	A	A	B	C	3	4	4	10
16	岡崎中央総合公園	B	C	B	C	C	A	A	A	A	A	C	5	2	4	12
17	東三河ふるさと公園	B	C	C	C	C	A	A	A	A	B	C	4	2	5	10
18	三河港周辺(豊橋総合スポーツ公園、船渡埠頭、田原埠頭)	B	C	C	C	A	C	C	C	B	B	C	1	3	7	5
19	衣浦中央埠頭	B	C	C	C	A	C	B	C	C	B	C	1	3	7	5
20	三河港蒲郡埠頭	B	C	C	C	A	B	B	C	C	B	C	1	4	6	6
21	愛知県消防学校	C	B	C	C	C	A	A	A	C	B	C	3	2	6	8
22	中部国際空港周辺	C	C	A	A	C	B	C	C	B	A	B	3	3	5	9
23	刈谷ハイウェイオアシス(岩ヶ池公園含む)	C	B	C	C	C	B	A	A	C	B	C	2	3	6	7
24	牧野ヶ池緑地	C	A	C	C	C	B	A	A	A	C	C	4	1	6	9
25	森林公園	C	B	C	C	C	A	A	A	A	C	C	4	1	6	9
26	あいち健康の森公園	C	C	C	C	C	B	A	A	A	B	C	3	2	6	8
27	新城総合公園	C	C	A	C	C	A	A	A	A	B	C	5	1	5	11

■候補検討地区の位置図



番号	候補検討地区	番号	候補検討地区	番号	番号
1	県営名古屋空港周辺	11	小幡緑地	21	愛知県消防学校
2	春日井 IC 周辺(落合公園含む)	12	大高緑地	22	中部国際空港周辺
3	名古屋港(潮風・稲永埠頭、稲永公園周辺)	13	県一宮総合運動場	23	刈谷ハイウェイオアシス(岩ヶ池公園含む)
4	愛・地球博記念公園	14	海南こどもの国	24	牧野ヶ池緑地
5	庄内緑地	15	中京競馬場	25	森林公園
6	名城公園周辺	16	岡崎中央総合公園	26	あいち健康の森公園
7	志段味スポーツランド	17	東三河ふるさと公園	27	新城総合公園
8	平和公園	18	三河港周辺(豊橋総合スポーツ公園、船渡埠頭、田原埠頭)		
9	戸田川緑地	19	衣浦中央埠頭		
10	名古屋国際会議場・白鳥公園一帯	20	三河港蒲郡埠頭		

注： は適地として選定された地区